

事例 06

F社【製造業】

ラベルプリンター、ハンドラベラー等の製造・販売

経営課題

生産性向上

所在地：東京都北区

設立：1954年(昭和29年)

従業員数：78名

支援申込みの きっかけ

- ☐ 専門・中核人材戦略センターのパンフレットをみて ☐ 専門・中核人材戦略センター啓発セミナー参加
☐ 東京しごと財団ホームページ ☒ 協定締結先からの紹介 ☐ その他

課 題

- 社内に「DX推進室」を新設し、生産性向上に向けたDX推進を強化する
- 新たに導入する「生産管理システム」と「基幹システム※」のリプレースに対応できるDX人材を採用する ※受発注等の販売管理システム

人材戦略 マネージャーに よる支援

- DX課題を整理し、必要な人材の業務内容や求めるスキルレベル等を明確にした
- 社員の貢献度に応じた評価等人事制度のブラッシュアップについて助言を行った

マッチングした 専門・中核人材

【勤務形態】 正社員(フルタイム)

【年 齢】 20歳代

【職 種】 システムエンジニア

【業務内容】 社内システムのリプレース
対応、社内ネットワーク管理、
セキュリティ対応等

支援を 利用してみて



F社採用ご担当者様

当社のシステム関連の業務は都度対応できる人が担っていましたが、次第に対応が難しくなったため、社内に「DX推進室」を新設しました。今回マッチングした方にはDX推進室の専任として、新たに導入するシステムの仕様検討からベンダー（システムの製造元）との調整など、重要な業務を任せています。大変な業務だと思いますが、生産性を上げるために頑張してほしいと思います。

需要が多いといわれるDX人材の採用ではありましたが、大きな苦労なくマッチングに至りました。採用のポイントは前職でシステム入れ替えの経験があったことと人柄の良さです。機会があれば、また支援を利用して採用活動をしたいと思っています。

専門・中核人材採用までの流れ

